

住民が支え合い、誰もがその人らしく健やかで安心して暮らせる とわだ

十和田市 社協だより

地域で福祉を支える人



目 次

- ・表紙（地域で福祉を支える人） 1
- ・福祉の作品コンクール「ほんわかハート展」 2～3
- ・第18回十和田市社会福祉大会 4
- ・社協ダイアリー 5
- ・しゃきょう情報ひろば 6

令和5年3月発行 第130号

特定非営利活動法人
十和田NPO子どもセンター・ハピたんの
代表理事 中沢 洋子 さん



中沢洋子さんは、「地域で子どもを育てよう」をスローガンに、平成17年に十和田NPO子どもセンター・ハピたんのを設立されました。“子どもが育ちやすく住みやすいまちにしたい”“学校へ行きづらさを感じている子どもを一人も取り残したくない”という思いで活動を続け、平成22年、気軽に子どもも集まれる場所、コミュニティカフェ「ハピたんのかふえ」(稻生町16-43) の開設に至りました。普段は、学校帰りの高校生の集いとふれあいの場所としてにぎわうカフェですが、現在はコロナ禍のため受入制限しなければなりません。

中沢さんは「早くコロナが落ち着き、再び子どもの笑顔と楽しい会話でにぎわいあるふれあいのカフェにしたい。」と今後の抱負を語ってくださいました。

十和田市社会福祉協議会は、これからも福祉に携わる人を応援していきます。

子どもたちの温かい気持ちあふれる 福祉の作品コンクール「ほんわかハート展」

市内小・中・高校の児童生徒を対象にした、福祉の作品コンクール「ほんわかハート展」を行いました。この「ほんわかハート展」は、福祉への理解や関心を深めてもらうことを目的に平成5年度から開催しています。

今年度は、市内小学校14校、中学校8校、高校3校から、作文・ポエム・絵画・写真・書道の5部門、合計888点の応募がありました。厳正な審査の結果、入賞者が決定しましたので、ご紹介します。
(順不同・敬称略)

思いやり
ふれあい
たすけあい
をテーマに募集しました

絵画部門

小学校低学年の部

- 最優秀賞 小山田 夏那 (藤坂3)
- 優秀賞 田中凜優 (北園3)
- 中屋敷 謙心 (沢田2)
- 清水 一華 (ちとせ2)
- 優良賞 甲田 潤 (松陽3)
- 甲田 麗美 (ちとせ3)
- 玉川 慎之助 (南1)
- 立崎 ちなみ (南1)
- 白山 愛嘉 (南2)

中学校の部

- 最優秀賞 橘 音色 (附属2)
- 優秀賞 溝江 芽依 (附属1)
- 林 杏咲 (附属2)
- 優良賞 中屋敷 実央 (附属1)
- 伊藤 茉莉 (附属2)
- 坂田 真央 (附属2)
- 米田 はるか (附属2)
- 田嶋 唯乃 (附属2)

高等学校の部

- 最優秀賞 木村 妃実花 (十和2)
- 優良賞 竹林 優 (十和2)

小学校高学年の部

- 最優秀賞 高館 奏虹 (南5)
- 優秀賞 葛西 彩乃 (北園6)
- 沢内 楓花 (深持4)
- 小山田 虹胡 (藤坂5)
- 優良賞 田中 乃愛 (三木4)
- 小幡 侑亜 (三木5)
- 高田 梅花 (ちとせ6)
- 戸間替 心陽 (南4)
- 鳥谷部 未侑 (南5)

ポエム部門

小学校低学年の部

- 最優秀賞 立崎 凜太郎 (松陽3)
- 優秀賞 工藤 陽大 (北園3)
- 竹ヶ原 麻陽 (北園3)
- 斗澤 悠我 (東3)
- 優良賞 新谷 央士 (北園3)
- 向中野 叶聖 (西3)
- 工藤 新太 (南3)

小学校高学年の部

- 最優秀賞 關 美月 (ちとせ6)
- 優秀賞 太田 唯楓 (北園6)
- 大村 暖乃 (三木4)
- 竹ヶ原 彩人 (南4)
- 優良賞 中野渡 咲希 (深持6)
- 一本松 拓真 (南4)

中学校の部

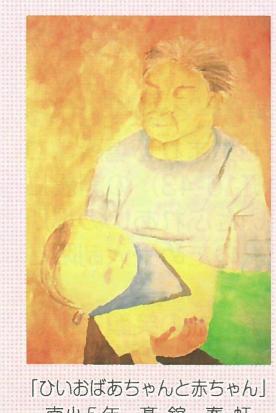
- 優秀賞 泉久保 隼人 (四和3)

ポエム部門最優秀作品

「ばばのおんぶ」 松陽小3年 立崎 凜太郎
ばばがぼくをおんぶしてくれた。
ぼくがないたとき。
外にさん歩にいくとき。
ばばのおんぶは、あったかくて、
気持ちいいかった。
ばばのせなかは、おあきかった。
ぼくが一年生になつたら、ばばは、かみをそめた。
せなかが曲がった。
そして、ぼくが三年生になって、ばばは、
いなくなった。
ばばのおんぶが気持ちいいかった。

「そばにいるよ」 ちとせ6年 關 美月

病気で手術をしたおばあちゃん
入院をしてから足の筋肉がおちて
長く歩けなくなってしまった
でも大丈夫、私が手をつないで歩くよ
ぼく いっぱい歩けるでしょ
いつも私を頼ってね
ずっと生きてね
ずっとそばにいるよ
おばあちゃんの手あったかいね 大好きだよ



「ひいおばあちゃんと赤ちゃん」
南小5年 高館 奏虹

「ありがとうの笑顔」
附属中2年 橘 音色

「世界の繋がり」
十和田工業高2年 木村 妃実花

作文部門

小学校低学年の部

- 最優秀賞 上道 暖叶 (南3)
- 優秀賞 高松 礼愛 (南3)
- 優良賞 薄井 鞍人 (北園3)

小学校高学年の部

- 最優秀賞 塩沢 翼 (西5)
- 優秀賞 畠山 大河 (西5)
- 洞内 優李 (西6)
- 優良賞 関 さくら (西5)
- 赤崎 煌明 (西6)
- 志田 義一 (西6)
- 高村 理玖 (西6)

中学校の部

- 最優秀賞 中村 未空 (第一3)
- 優秀賞 東 航正 (切田3)
- 瀧内 真依 (第一2)
- 村中 香音 (第一3)
- 優良賞 畠山 紗季 (切田2)

高等学校の部

- 最優秀賞 木村 妃実花 (十和2)
- 優秀賞 鶴ヶ谷 心陽 (三木1)
- 優良賞 金崎 凌 (十和1)
- 兒玉 尚大 (十和1)
- 鳥谷部 凜 (十和3)

書道部門

小学校低学年の部

- 最優秀賞 小山田 夏那 (藤坂3)
- 優秀賞 田中 月香 (西3)
- 大山 心遙 (藤坂3)
- 小山田 明人 (南2)
- 優良賞 岩本 紘生 (北園1)
- 山本 結生 (三木3)
- 鳥山 姫紗 (東1)
- 種市 歩華 (藤坂1)
- 木村 有希 (藤坂3)

小学校高学年の部

- 最優秀賞 小山田 虹胡 (藤坂5)
- 優秀賞 附田 紗奈 (藤坂6)
- 今泉 優未 (藤坂6)
- 工藤 陽葵 (四和6)
- 優良賞 蝦名 紗月 (北園6)
- 附田 和士 (藤坂4)
- 松田 蒼士 (藤坂6)
- 寺沢 賢青 (南5)
- 工藤 暖万 (四和4)

写真部門

小学校低学年の部

- 最優秀賞 対馬 佳吾 (北園3)
- 優秀賞 橋本 啓 (三木2)
- 植西 海都 (南2)
- 古館 岳 (南3)
- 優良賞 櫻田 和 (ちとせ1)
- 中川原 芽依 (ちとせ2)
- 久保 健 (藤坂3)
- 佐々木 創雅 (南1)
- 上道 暖叶 (南3)

小学校高学年の部

- 最優秀賞 佐々木 淳來 (ちとせ5)
- 優秀賞 対馬 佳音 (北園6)
- 葛西 彩乃 (北園6)
- 生出 芽希 (南4)
- 優良賞 佐々木 優芽 (北園4)
- 杉山 健太 (ちとせ4)
- 吉田 優芽 (東5)
- 木村 真理 (藤坂6)
- 柴田 莉杏 (南6)

高等学校の部

- 最優秀賞 田中 恵都 (三木2)
- 優秀賞 觀音林 克美 (三木2)
- 優良賞 三浦 凱斗 (三木2)

中学校の部

- 最優秀賞 野月 悠生 (第一3)
- 優秀賞 馬場 愛友 (三木3)
- 大山 瑠花 (十和1)
- 竹ヶ原 和子 (十和2)
- 優良賞 金渕 曜菜子 (十和1)
- 菅野 奏音 (十和2)
- 佐々木 眞那 (十和3)
- 芋田 瑞花 (東2)
- 櫻田 はる姫 (附属3)

高等学校の部

- 優秀賞 成田 美姫 (三木1)
- 澤井 天花 (三木2)
- 瀬川 琴未 (三木2)
- 三浦 寧花 (三木1)
- 桑野 瑞生 (三木1)
- 諏訪 ひより (三木1)

写真部門最優秀作品



「糸を通してあげるね」
北園小3年 対馬 佳吾



「赤ちゃん大好きな優しいお兄ちゃんたち」
ちとせ小5年 佐々木 淳來

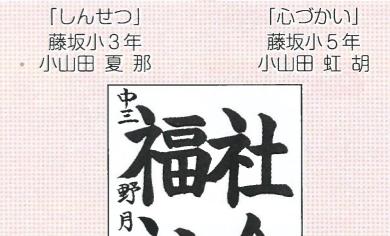


「かけがえのないもの」
三木農業高2年 田中 恵都

書道部門最優秀作品



「しんせつ」
藤坂小3年 小山田 夏那



「心づかい」
藤坂小5年 小山田 夏那



「社会福祉」
第一中3年 野月 悠生

この事業は、昨年度市民の皆さまからいただいた赤い羽根共同募金の配分金が使われています

福祉関係者の長年の功績をたたえる

第18回十和田市社会福祉大会を開催

10月21日（金）、十和田市民文化センターで「第18回十和田市社会福祉大会」を行いました。この大会は、長年本市の社会福祉に功績のある方々を表彰するとともに、地域づくりに取り組む重要性を再認識することを目的に開催しています。

新型コロナウイルス感染症の拡大状況を考慮し、昨年度は開催を中止したため、2年ぶりの大会となりました。多くの関係者の皆さまのご協力のおかげで無事に執り行うことができました。

式典では、永年勤続者をはじめとする福祉関係者や赤い羽根共同募金運動に尽力した個人・団体・町内会等を表彰しました。福祉の作品コンクール「ほんわかハート展」の表彰式では、最優秀賞に選ばれた児童生徒に賞状と記念品を贈りました。

記念講演は、イシハラクリニック（東京都）副院長の石原新菜医師を講師に迎え、「コロナ禍での免疫力を高める食と生活習慣」と題し、お話をいただきました。体を冷やさないことを習慣づける温活や生姜の効能、活用方法などが紹介され、来場者は熱心に耳を傾けていました。



表彰式など記念式典の様子

受賞者の皆さまを紹介します おめでとうございます

十和田市社会福祉協議会表彰 (順不同・敬称略)

◆表彰の部

民生委員・児童委員

新山 茂樹 佐藤 牧子

施設及び団体役職員

鳥谷部まゆみ	筒井 久美子	沢尻 彩
小泉 愛	坂本 真樹	野中 恵美子
剣吉 智子	山崎 道代	下館 佐喜子
繩田 苑子	苦米地 悅子	小原 麻里子
豊川 紘彰	和田 久美子	野月 香葉子
立崎 朋子	畠山 友子	織田 恵美子
山谷 美穂子	佐々木 久寿	苦米地 光代
笹 渡 未来		

社会福祉活動協助者

太田 薫	佐々木 則子	沢内 ユキ
仁和 みさを	杉山 敏美	國分 アイ
大島 京子	藤本 功雄	太田 定男
上明戸 亨一	東 征悦	土棟 達城
村館 清美	野村 義秋	佐々木 君信
瀬川 ミヨ	洞内 直子	小川 洋平
櫻田 一雅		

十和田市社会福祉協議会会长による推薦

小泉 妻子

◆感謝の部

沼宮内 佑子 江渡 永見子 北見歌謡会
匿 名

十和田市共同募金委員会表彰 (順不同・敬称略)

◆個人の部

角田 ヨシ子	佐々木 重康	元木 キン子
千葉 隆	蝦名 幹秀	長谷地 弘子

◆団体の部

十和田市連合婦人会	
十和田地区更生保護女性会	
在宅看護職 ともしひ会	
十和田手話サークルおいらせ	
十和田市老人クラブ連合会	
一般財団法人 濟誠会	
社会福祉法人 至誠会 特別養護老人ホーム 一葉園	職員一同
社会福祉法人 至誠会 救護施設 まことホーム	職員一同
社会福祉法人 至誠会 救護施設 誠幸園	職員一同
社会福祉法人 至誠会 児童養護施設 あけぼの学園	職員一同
社会福祉法人 十和田市社会福祉協議会	職員一同

◆町内会の部

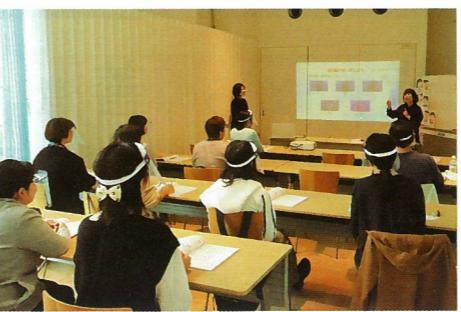
一丁目町内会	上樋口町内会	五丁目町内会
高見町内会	北会所町内会	滝沢町内会
みどり町内会	中屋敷町内会	すみれ町内会
相坂下町内会	西北園町内会	泉田町内会
公園街五丁目町内会	下町内会	吾郷町内会
種原町内会	むつみ町内会	高屋町内会
まきば第二町内会	新川原町内会	

この事業は、昨年度市民の皆さまからいただいた赤い羽根共同募金の配分金が使われています

社協ダイアリー

10月～12月に開催した行事を紹介します

10月
15日(土)



楽しく学んだ チャレンジ！手話講座

障がい者福祉の理解と充実のため、市民を対象にした手話講座を開催しました。参加者は全6回の日程で、自分の名前や家族の紹介、また仕事や趣味を伝えるときの手話などを学びました。参加者からは、「もっと勉強したい。」といううれしい声がありました。

この事業は、赤い羽根共同募金の配分金が使われています

10月
17日(月)



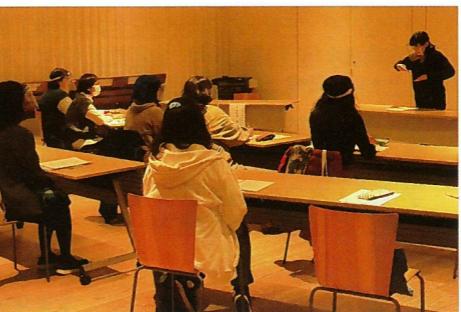
福祉教育インストラクター活動を知る研修会

福祉体験学習の指導やお手伝いをする福祉教育インストラクターの養成研修会を行いました。参加者は、実際に市内の学校等で実施しているプログラムを体験しながら、福祉について理解を深めました。

高齢者疑似体験では、加齢でどのように自分が見えづらくなるかが分かりました。また、今まで知らなかつたことをたくさん知ることができてよかったです。

この事業は、赤い羽根共同募金の配分金が使われています

10月
26日(水)



全22回の手話奉仕員養成講座 9人が修了

6月から全22回にわたって開催した「十和田市手話奉仕員養成講座」の最終日を迎えました。この講座は、日常会話ができる程度の手話をを目指すもので、最終日のまとめの講座では、受講者が手話でのスピーチを披露しました。閉講式では、17回以上参加した受講生9人へ修了証書が渡されました。

11月
18日(金)



介護支援ボランティアポイントの説明研修会

自身の介護予防と、お互いに支え合い生き生きとした地域社会になることを目的とした「十和田市介護支援ボランティアポイント事業」の説明研修会を行いました。参加者は、事業の説明を受けたのち、車イスの操作方法やボランティアの心構えを学びました。

自分の時間を活用して、さまざまなこなへ貢献ができると思いました。コロナ禍で受入施設が少ないですが、できる限り連絡して挑戦してみたいです。

11月
28日(月)



福祉体験学習の全日程が終了しました

十和田市立高清水小学校で、今年度最後の福祉体験学習（車イス体験）を行いました。受講した3・4年生は、上手に操作ができるようになりました。

今年度は全21日、市内15校の児童・生徒に、体験学習を通して助け合いや支え合いの大切さを伝えてきました。福祉教育インストラクターの皆さんのご協力に、心より感謝いたします。

12月
23日(金)



今年も映像で開催 ゆめ色フェスティバル

障がい者福祉増進のため開催している「ゆめ色フェスティバル」を、昨年に引き続き映像に収録しました。今年も新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、一堂に集まることができないため、鑑賞を楽しんでもらえるようジュースやお菓子などのプレゼントと一緒に、各団体・施設へお届けしました。

この事業は、赤い羽根共同募金の配分金が使われています



しゃきょう

Information

情報ひろば

催しや募集に関するお問い合わせは
お気軽に社協までご連絡ください。

23-2992

募集

「ふれあい・いきいきサロン事業」
新規取り組み地域を募集

■内 容 高齢者や協力者が地域の集会所などに集まり、仲間づくりや健康増進、閉じこもり防止などを目的とした「サロン」を新規で実施する地域（町内会・福祉施設など）を募集します。

指定期間は2年間とし、年間30,000円以内の活動費を助成します。



■募集枠 5 地域程度

■申 込 申請書類がありますので、お気軽にお問い合わせください。

対応時間 平日 8:30~17:15

申込期限 3月31日（金）

告知

ボランティア・市民活動を応援しています

個人や団体のボランティア・市民活動の推進のために、各種支援等を行っています。お気軽にお問い合わせください。

- ・器具、機材の貸出（点字器、アイマスク等）
- ・ボランティア保険加入の手続きや助成
- ・ボランティアを必要とする人と活動希望者をつなげる登録・連絡調整
- ・各種助成事業の情報提供
- ・団体育成への経費一部助成
- ・ボランティア車両の貸出 など



Facebookを更新しています

十和田市社会福祉協議会の活動を広く知ってもらうため、9月にFacebookページを開設しました。行事や日常の様子、お知らせなどを随時投稿していますので、ぜひご覧ください。



十和田市社協だより 令和5年3月発行 第130号

編集・発行 社会福祉法 十和田市社会福祉協議会

住所 〒034-0011 十和田市稻生町18-33 市民交流プラザ内
電話 0176-23-2992
E-mail welfare@towada-shakyo.or.jp
ホームページ http://towada-shakyo.or.jp
Facebook http://facebook.com/towadashakyo/

この広報は赤い羽根共同募金の配分金で作成しました

皆さまからの善意

令和4年9月1日～12月31日受付分を掲載します。

※社会福祉協議会への寄附は税制上の優遇措置が認められています。

♥ 福祉基金

- | | |
|--------------------------------|-----------|
| ・沼宮内 佑 子 様 | 100,000 円 |
| ・十和田市グラウンド・ゴルフ協会
会長 新岡貴美雄 様 | 13,600 円 |
| ・北見歌謡会 様 | 71,770 円 |
| ・十和田あすなろ会 様 | 2,202 円 |
| ・心舞踊ローズ会
会主 橋 若之進 様 | 10,000 円 |
| ・匿 名 1件 | 5,000 円 |



チャリティーコンサート
での募金を寄附
北見歌謡会の方々

♥ 物品寄贈

- | | |
|--------------------------------|---|
| ・南部建設株式会社 様 | ブルタブ約 13.3kg
上県局農水(整工)第65号 赤石県ぼ 10号工事 ブルタブ約 12.2kg
(土木)第24号 色内橋架替工事 ブルタブ約 1.1kg |
| ・第一生命保険株式会社
青森支社十和田営業オフィス 様 | ブルタブ 42kg |
| ・学校法人さつき学園
認定こども園さつき幼稚園 様 | ブルタブ 18.5kg
(ゆめ色フェスティバル事業へ) |
| ・立正佼成会 様 | 玄米 90kg
(フードバンク・サポート事業へ) |



各現場で集めたブルタブを寄贈
南部建設株式会社様



第一生命保険株式会社青森支社
十和田営業オフィス様からは段ボール数箱分のブルタブの寄贈



ブルタブと募金を届けてくれた
さつき幼稚園の皆さん

【その他のご報告】

個人の方から寄贈の申し出があった電子ピアノ1台について、本会が仲介し、市内保育施設への譲渡が決定しました。